

セグロウリミバエのまん延を防ぐため・・・

※かつて「ウリミバエ」が沖縄県の農作物に大被害をもたらしました。

家庭菜園をお持ちの皆様へのおねがい

海外から侵入した農作物の害虫

セグロウリミバエが発見されました！

- 沖縄本島北部地区において発見されたセグロウリミバエが、中部地区においても発見されました。
まん延するとウリ科等の農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあります。
- セグロウリミバエの拡大防止のためには、以下の対策が重要です。

①栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう。

- ・収穫を終えたウリ科植物
- ・勝手に生えてきたウリ科植物
- ・野生のウリ科植物 (市ホームページ掲載)

枯れかけた
ゴーヤー

腐ったウリ

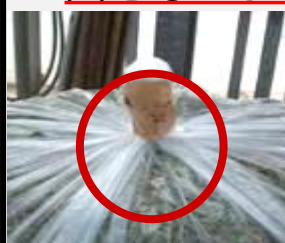
野生の
ウリ科植物



収穫後の畑に果実を放置しない

②不要な果実はビニール袋に入れて密閉し、虫が死滅（約1カ月）してから「もやせるごみ」として処分しましょう。

※虫が死滅するまでは、ごみとして出さないようにお願いします。



厚手のビニール袋に入れてねじって固く縛り、ガムテープ等でしっかり閉じる

③地域外へのウリ科果実の持ち出しを控えるよう、お願いします。

- ・子供に送る (ガマン！)
- ・親戚におすそわけ (ガマン！)

⑤もしウリ科果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら下記にご連絡下さい。

④家庭菜園では、できるだけウリ科野菜の栽培を控えるようお願いいたします。多くが家庭菜園から発見！

ゴーヤー・ヘチマ・モーウイ
かぼちゃ・スイカ・メロン
トウガン・きゅうり など

体長7.5～9 mm



ウリ科果実から
出てきたウジ(幼虫)

体長8～9 mm



セグロウリミバエ

- 沖縄市では、沖縄県病害虫防除技術センターからの要請のもと、家庭菜園におけるウリ科植物の除去作業を行っています。ご協力をお願いします。
- 家庭菜園のウリ科植物の早期片付け・対策をお願いします。

- ▶沖縄県病害虫防除技術センター：098-886-3880
- ▶中部農業改良普及センター：098-894-6521
- ▶沖縄市経済文化部農林水産課：098-929-3307